

## レバレッジ型・インバース型 ETF

### 一、 定義

レバレッジ型 ETF は毎日のトレースターゲット指数の収益が正数倍となるETFです。例えば、レバレッジ倍率が2倍の場合、ターゲット指数が1%上昇すると、2倍レバレッジ型ETFは2%上昇します。ターゲット指数が1%下降すると、2倍レバレッジ型ETFも2%下降します。

一方、インバース型ETFは毎日のトレースターゲット指数報酬が反転するETFです。例えば、インバース倍率が1倍の場合、ターゲット指数が1%上昇すると、インバース型ETFは1%下降します。ターゲット指数が1%下降すると、インバース型ETFは反転して1%上昇します。

### 二、 初回売買時に署名が必要なリスク予告書

専業機構投資家を除き、投資家は初めてレバレッジ型・インバース型ETFの売買を委託する時に、リスク予告書に署名しなければ、証券業者はその委託を引き受けることができません。専業機構投資家とは、国内外の銀行、保険会社、証券会社、株式仲介業者、ファンド管理会社、政府投資機構、政府ファンド、退職ファンド、共同ファンド、ユニット・トラスト、証券投資

信託会社、証券投資顧問会社、信託業、先物取引業者、先物取引サービス事業およびその他の管轄機関の批准を得た機構を指します。

### 三、 投資家適性

専業機構投資家を除き、投資家は以下の条件のうち1つを満たしていなければなりません。

- (一)、 信用取引口座を開設していること。
- (二)、 直近1年以内に売買を委託したコール・ワラントの取引成立が10回以上（10回を含む）に達していること。
- (三)、 直近1年以内に売買を委託した、台湾先物取引所に上場する先物やオプション取引契約の取引成立が10回以上（10回を含む）に達していること。

### 四、 増減幅

レバレッジ型・インバース型ETFは、国内の指数をトレースターゲットとする場合、増減幅をそのレバレッジ・インバース倍率の100分の10に調整します。例えば、国内の指数をトレースする2倍レバレッジETFは、増減幅が100分の20に制限されます。国外の指数をトレースターゲットとする場合、増減幅の制限はありません。

五、 申請方法：現金により購入申請・買戻しを行う。

六、 レバレッジ型・インバース型 ETF の特性

(一)、 短期取引型商品

レバレッジ型・インバース型 ETF は投資家に更なる選択肢を提供します。信用取引ができるほか、取引の回転数を増やすことができます。ある市場や資産が特に有望だと思われる場合は、レバレッジ型 ETF によって関連指数の上昇幅の数倍の高額報酬が得られます。また、インバース型 ETF によって、リスクヘッジや様々な取引戦略を立てることができます。ただし、レバレッジ型・インバース型 ETF は従来型の ETF とは異なり、倍率をかけた報酬・反転させた報酬は単日を基準とします。1日を超えると、複利の影響により、投資報酬がファンドの投資目標から乖離する可能性があります。長期的な保有には適さない、短期型の商品です。

(二)、 2倍レバレッジ ETF の例

例 1：指数が連続で上昇または下降

2倍レバレッジ ETF 累積報酬 > ターゲット指数累積報酬 × 2

	ターゲット指数	2倍レバレッジETF
一日目	5%	10%
二日目	5%	10%
累積報酬	$(1+5\%) \times (1+5\%) - 1 = 10.25\%$	$(1+10\%) \times (1+10\%) - 1 = 21\%$
累積報酬 x 2	20.50%	

	ターゲット指数	2倍レバレッジETF
一日目	-5%	-10%
二日目	-5%	-10%
累積報酬	$(1-5\%) \times (1-5\%) - 1 = -9.75\%$	$(1-10\%) \times (1-10\%) - 1 = -19\%$
累積報酬 x 2	-19.50%	

## 例2：指数上下変動

2倍レバレッジETF 累積報酬 < ターゲット指数 累積報酬 x 2

	ターゲット指数	2倍レバレッジETF
一日目	5%	10%
二日目	-5%	-10%
累積報酬	$(1+5\%) \times (1-5\%) - 1 = -0.25\%$	$(1+10\%) \times (1-10\%) - 1 = 1\%$
累積報酬 x 2	-0.50%	

## 七、 ターゲット指数 vs. レバレッジ・インバース指数

レバレッジ・インバース指数はそのトレースする指数によって決まります。ターゲット指数の毎日のレバレッジ・インバース倍率報酬は、指数変動中に示されます。レバレッジ・インバース指数をトレースするETFは、価格パフォーマンスとそのトレースする指数が一致します。投資家は関連するレバレッジ・インバース指数の成績や動きを参照することで、商品の特性とリスクを確認することができます。一般の指数をトレースするレバレッジ型・インバース型ETFは、複利効果のため、指数

の動きと ETF の動きが一致しないことがあります。投資家は公開データ観察所で、投資信託会社が毎日報告する純資産価値、ディスカウント・プレミア価格データ、週間資産ポートフォリオ割合、月間保有投資資産名称ベスト 5 とその合計がファンド純資産価値に占める割合を検索することができます。最新のデータにより、投資ターゲットの合理的な価格を把握することができます。

#### 八、 その他の注意事項

レバレッジ型・インバース型 ETF のファンド操作は、先物取引の運用によってレバレッジ・インバース倍率報酬の達成を目指します。先物・現物取引の正負スプレッドとファンド運用者の操作能力により、ETF のトレースに誤差が発生する可能性があります。また、レバレッジ型・インバース型 ETF は毎日動きを調整する必要があります。そのために発生する取引費用により ETF の利益が少なくなることがあります。市場開場中の見積純額と市場終了後に確定する実際の純額の価格差は従来の ETF よりも大きくなる可能性があります。発行者のウェブサイトで ETF 市場開場中の即時見積純額を検索することができます。市場価格と純額が乖離していないか確認することができます。

- ✚ レバレッジ型・インバース型 ETF の正負倍数報酬率は、単日に限ります。毎日の複利計算により、ETF の長期報酬率は一般のターゲット指数の正負倍数パフォーマンスと乖離する可能性があります。
- ✚ 比較的短期の取引および継続的にポートフォリオのパフォーマンスを管理できる投資家に適しています。
- ✚ 長期的な保有には向いていません。